

2月号

2019 No.169

広報能美

広報 の み

city public relations nomi



井出市長に喜びを報告
寺田柊汰さんが囲碁プロ入り

能美市観光特使
石黒伸彦さんへ委嘱状を伝達

成人おめでとうございます
平成31年能美市成人式

晴れ着姿で迎える 新たな門出

広報 のみ

city public relations nomi

CONTENTS / 目次

- 2 寺田柊汰さんが囲碁プロ入り
- 3 わがまち自慢
- 6 市民と市政の歩み
 - 自主防災組織等知事表彰
 - 能美市観光特使の石黒さんが来庁
 - 委嘱状伝達式が行われました
 - 歳末助け合いへ 集まる善意の心
 - 能美市消防団出初式 / 火災予防について
- 8 市役所からのお知らせ
 - 正しいごみ処理にご協力ください
 - 「N チケット」協賛事業者募集!
 - 平成 31 年度入学式のご案内
 - 防災行政無線を用いた情報伝達訓練
 - 119 番通報について など
- 12 税の申告をお忘れなく
- 14 情報ひろば
- 16 主要行事・イベント実施予定
 - 全日本競歩能美大会応援ウオーキング
- 17 みんなでつくる博物館プロジェクト
 - 今月の手話
- 18 まちのできごと
- 20 いしかわ動物園に行こう!
 - みんなの図書館
- 21 社会福祉協議会の紹介
- 22 子育てに関する情報
- 23 相談・国際交流・ご寄附
- 24 九谷焼の世界に触れる



COVER 今月の表紙
1月13日に行われた平成31年
能美市成人式

NEWS

能美市出身の寺田柊汰さんが 囲碁プロ入りを報告

寺田柊汰さん(和光台)が、日本棋院中部総本部(名古屋市)による囲碁の棋士採用試験に合格し、2019年4月からプロ棋士になることが決まりました。

寺田さんは和気小学校4年生の時、友人の影響で囲碁を始め、中学生時にプロを志し、日本棋院関西総本部(大阪市)の院生となりました。土曜・日曜日は大阪に通う日々を過ごし、中学を卒業してからは石田篤司プロ九段の内弟子になり、囲碁の勉強を続けました。棋士採用試験には年齢制限があり、22歳の寺田さんは最後のチャンスをつかみ取った形になりました。

12月18日、寺田さんは能美市役所を訪れ、井出市長にプロ入りの喜びを報告。「多くの方の応援が支えになり、やっとスタート地点に立てました。家族や友達、地元の囲碁関係者の方などこれまで出会った全ての方に感謝しています」と笑顔を見せました。また、今後について尋ねられると「プロになったからには上を目指し、尊敬する棋士の方に挑戦できるように頑張りたいです」と抱負を述べました。



井出市長にプロ入りの喜びと抱負を語った寺田柊汰さん(右)

2月17日開催のまなびフェスタに寺田さんが参加します!

まなびフェスタ2019「超入門!! 囲碁講座」に寺田さんがゲストとして参加します。囲碁を初めて打つ方が対象です。(定員20名)参加には申し込みが必要です。詳しくは市ホームページまたは広報のみ1月号と一緒に配布したチラシをご覧ください。※定員数を超えた場合は抽選となります。

このまちがもっと好きになる

わがまち自慢

とくひさ
File61 徳久町

「ふるさとの歩みを大切に 後世に伝統を継承していく町」



今年から始めた銭太鼓の練習。出雲地方発祥といわれる楽器でリズムに合わせて軽快に打ちはやします。

能美市の中央部に位置する徳久町。この町には現在、107世帯283人が暮らしています。町の中心には主要地方道小松鶴来線が通り、西側には西山古墳群があります。山にあった先祖代々の墓地は麓に移転され、昨年、住民念願の整備が完了しました。公民館に入ると、天井が高く開放感のある空間が広がります。「こ

子どもたちに地元をよく知ってもらい、その子たちが大きくなつたとき帰ってくる町にしたい」と話す喜多さん。公民館の奥から鮮やかに彩られた一对の筒状のバチを持ってきました。筒の中に小銭(※)が入っており、振ったり床を叩いたりして音を出す銭太鼓

の公民館の建っている場所には昔、久常村役場があったんです」と町会長の喜多さんが教えてくださいました。続いて集落史料『徳久のあゆみ』を編集者である村本剛彦さんが見せてくれました。262ページものボリュームがあり、風土や歴史、産業、暮らしなどが住民や出身者の手記を交え詳細に書かれています。「昔は駅があつて、駐在所に診療所、スーパー、なんでもあつた。豆腐屋や下駄屋もあつたなあ」と喜多さんは懐かしみます。かつて能美電の「徳久駅」があつた所は、現在広場になっており、晴れた日には寿保育園の園児たちが散歩していることもあります。

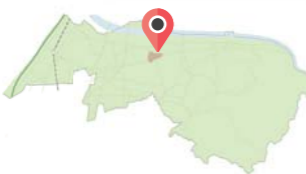
という楽器です。徳久町では昔、結婚式があつたときなどに町の人が集まって銭太鼓でお祝したそうです。その練習が今年1月から子どもたちを対象に始まりました。町の有志が教え、夏祭りへの出演を目指します。ふるさとの歩みを大切にしている徳久町。銭太鼓の練習風景を見て、子どもたちにもその思いが引き継がれていくと思

(※) 近年のものはビーズなどで代替することもあります



徳久町会長
喜多 典男さん

徳久町 - Tokuhisa -



公民館では、月2回のカラオケ教室をはじめ、いきいきサロンや各種団体の活動などが行われています。大人数入れる公民館なので、積極的に利用していただければうれしいと話す喜多さん。

「町民パワーが温泉のように湧く町」

ゆのたに
File63 湯谷町

能美市のほぼ中央に位置する湯谷町。町名の由来である温泉の歴史は古く、湧出は養老年間(717年〜724年)とされています。昭和60年に良質な温泉の湧出があると、この温泉を利用した寺井老人福祉センター「亀齢荘」、特別養護老人ホーム「湯寿園」、そしてケアハウス九谷が建設されました。



自衛消防団は、平成17年に市大会で総合優勝し、その後も準優勝や敢闘賞などを受賞してきましたが、総合優勝は13年ぶりの朗報でした。

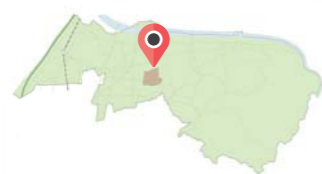
能美市のほぼ中央に位置する湯谷町。町名の由来である温泉の歴史は古く、湧出は養老年間(717年〜724年)とされています。昭和60年に良質な温泉の湧出があると、この温泉を利用した寺井老人福祉センター「亀齢荘」、特別養護老人ホーム「湯寿園」、そしてケアハウス九谷が建設されました。

た。湯に子宝の授かる効能があるといわれていることから、湧出場所(湯寿園敷地内)には子宝観音が建立安置されています。現在510世帯1433人が暮らしている湯谷町。世帯数は30年間で2倍以上に増えました。児童館、保育園、小学校が隣接しており「子育てのしやすい町です」と話すのは町会長の谷さん。今年のサマーフェスティバルでは屋台が13店舗並び、約700人の来場がありました。フラダンスや太鼓のステージの他、60年前の町のにぎわいを歌った「湯谷音頭」が、保存会「湯の華会」の子ども達により披露されました。昨年の湯谷町には、朗報が相次ぎました。女性会は転入者への声かけを行い、新たに15名の会員が増えました。自衛消防団は13年ぶりに市大会総合優勝を果たし、また寺井地区ソフトバレー大会では2チームで優勝・準優勝を獲得する快挙を達



湯谷町会長
たに こういち
谷 幸一さん

湯谷町 - Yunotani -



何事も難しいことから取り組んでいくようにしていると話す谷さん。今年で町会長15年目で、市内最長。今でも、他の町会・町内会の良いところを常にリサーチしているそうです。

成。温泉のように湧いてくる町民のパワーを感じます。「転入者も多いので、地域の横の繋がりを保つためには、様々な世代間が交流し、その機会を増やすことが重要。こういった行事や活動を、町民が参加しやすいよう、これからも大切にしたい」と、谷さんは町づくりに対する思いを語りました。

「町民の力を生かして 先進的な事業に取り組む町」

みつや
File62 三ツ屋町

手取川の扇状地に位置し、明治時代に辰口中央小学校の前身となる山口尋常高等小学校の開校や、旧山口村役場が置かれるなど地域に大きな役割を果たしてきた三ツ屋町。根上・寺井地区から鶴来町に延びる県道と、辰口大橋から加賀産業開発道路に延びる県道が交わる交通の要衝として発展してき



三ツ屋町では町民参加の行事が盛んに行われています。毎年、文化の日に行われる餅つき大会には、多くの老若男女が参加しています。

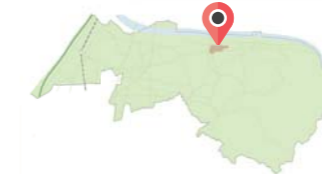
ました。県道沿いにはお店や診療所、アパートが建ち並び、現在265世帯540人が暮らしています。「医・食・住が揃う便利な町になれたのは、先人の方々が知恵と努力を積み重ねてきたおかげだ」と町会長の北村さんは話します。町には農地整備や農業機械の共同利用、コミュニティ広場整備など先駆的な事業をいち早く実施してきた歴史の経緯があります。昨年1月には除雪隊を結成し、まちなかの路地を除雪する体制を作りましたが、結成後すぐ大雪に見舞われましたが、除雪隊の活躍で迅速に対応することができました。また、行政機関と連携して暮らしに役立つ知識を学べる「町民講座」を開催しています。昨年7月に国土交通省の協力のもと、手取川の氾濫をテーマに開催し、その約2か月後に避難訓練を実施することで、町民の防災意識も向上させています。

ました。県道沿いにはお店や診療所、アパートが建ち並び、現在265世帯540人が暮らしています。「医・食・住が揃う便利な町になれたのは、先人の方々が知恵と努力を積み重ねてきたおかげだ」と町会長の北村さんは話します。町には農地整備や農業機械の共同利用、コミュニティ広場整備など先駆的な事業をいち早く実施してきた歴史の経緯があります。昨年1月には除雪隊を結成し、まちなかの路地を除雪する体制を作りましたが、結成後すぐ大雪に見舞われましたが、除雪隊の活躍で迅速に対応することができました。また、行政機関と連携して暮らしに役立つ知識を学べる「町民講座」を開催しています。昨年7月に国土交通省の協力のもと、手取川の氾濫をテーマに開催し、その約2か月後に避難訓練を実施することで、町民の防災意識も向上させています。



三ツ屋町会長
きたむら くにひろ
北村 國博さん

三ツ屋町 - Mitsuya -



町内には桜の名木を植樹した健康ロードの桜並木が桜の名勝として有名ですが、町会と有志の方が協力して、新たな桜の名勝づくりに奮闘しています。

他に、町会行事の参加回数に応じてポイントを付与する制度も実施しています。ポイント数上位者には商品券を配布することで、町民の参加を促しています。将来を見据え、先駆的な事業を実施する三ツ屋町。創意工夫してまちづくりを行うこの町は、町民同士の支えと協力が原動力となつて成り立っていると感じました。

寺井町自主防災会と中田さんが 自主防災組織等知事表彰

12月28日、平成30年度の石川県自主防災組織等知事表彰を受賞した寺井町自主防災会の米協会長と谷口推進委員、防災士部門で受賞の中田八郎さん（泉台町）が井出市長に受賞を報告しました。

みなさんが評価されました。中田さんは、能美市防災士連絡協議会の設立当初から会長として活躍するほか、地元泉台町の自主防災活動にも中心的に関わり、特に地域の福祉活動と併せて行う防災活動への取り組みも評価されました。

この表彰は、地域の防災力向上に貢献した自主防災組織および防災士に贈られるもので、他の模範となる活動を広く県下に紹介することを目的とし、石川県が平成23年度から行っています。



左から中田さん、市長、米協さん、谷口さん

能美市観光特使の石黒さんが来庁 委嘱状伝達式が行われました

昨年5月1日付けで能美市観光特使に任命された石黒伸彦さん（北陸電力株式会社代表取締役副社長）が1月17日市役所を訪れ、井出市長から観光特使の委嘱状が手渡されました。

黒さんは「自分が持てる力を精一杯發揮し、能美市のPR・知名度向上に努めていきます」と抱負を述べました。これを受け市長は「大変心強く思います。今後ともよろしくお願います」と協力を呼び掛けました。



石黒さんの任期は2021年4月30日までです。

歳末助け合いへ 集まる善意の心

12月21日、市役所で歳末助け合い入札展の益金贈呈式が行われました。収益金に市商工会の寄付金20万5千円を加えた144万9677円が、主催者代表で市美術作家協会の山岸大成理事長から井出市長を経て、市共同募金委員会の田上好道会長に手渡されました。



左から本さん（市商工会会長）、山岸さん、市長、田上さん



能美市の社会福祉に役立てていただいた寄付金7万5000円を井出市長に手渡しました。

防火・防災への決意新たに 能美市消防団出初式

1月5日、新年が火災のない1年であることをお願い、新春恒例の「能美市消防団出初式」が能美市防災センターで開催されました。団員が消防団としての士気高揚と職務遂行の決意を新たにしました。

式の後には防災センター駐車で、服務規律点検と初放水も行われ、団員たちの勇姿に観客からは大きな歓声が沸き起りました。



新春の空に向けて勢いよく放水。空高く上がる水柱に、団員一同は防火・防災への決意を新たにしました。



市長・団長・消防長が各団員の服装、姿勢、態度を確認します。

- 表彰者（敬称略）
- 石川県知事表彰
永年勤続功労章
新宅光平（辰口分団）
 - 能美市長表彰
永年勤続功労章
谷田幸二（辰口分団）
竹田憲示（根上分団）
石田順哉（根上分団）
前田陽平（寺井分団）
 - 精勤章
佐々木拓郎（寺井分団）
田中俊輔（辰口分団）
南山康規（根上分団）
西村透（根上分団）
今村寿之（辰口分団）
米久浩二（根上分団）

消防団員を募集しています

消防団員は普段は仕事を持ちながらも「自らの地域は自らが守る」という精神に基づき、災害発生時や訓練時には自宅もしくは職場等から出動して活動します。あなたも消防団員として、まちの防災の担い手になりませんか。

18歳以上で市内にお住まいか、お勤めの方であればどなたでも入団できます。

詳しくは消防本部までお問い合わせください。

問/消防本部庶務課 (☎ 58-4119)

能美市消防本部から火災予防についてのお知らせです

昨年から能美市内において火災が多く発生しています。特にこの時期は暖房器具を取り扱う機会が多いため火災が発生しやすい状況です。お出かけ前、おやすみ前には、ガスの元栓は締め、電器器具のコンセントは抜いてあるかなど、もう一度火の元の確認を行い、家庭では火災予防対策を徹底し、火災を起こさないよう、注意してください。

また、火災になった時に命を守るためには、住宅用火災警報器を設置することが効果的です。住宅火災で死傷された方のほとんどが逃げ遅れによるものです。住宅用火災警報器は「命を守る切り札」です。設置するとともに維持管理に努めてください。



i INFO 児童手当及び特例給付をご指定の口座に振り込みますので、通帳記帳によりご確認ください
児童手当定例支給

問 / 子育て支援課 (☎ 58-2232、FAX 58-2293)

児童手当及び特例給付は、毎年度6月、10月、2月の原則10日に、前月分までの手当を受給者の口座に振り込みます。(支給月の10日が土、日曜日および国民の祝日の場合は、直前の平日に支給します。)

6月中に提出が必要な現況届が未提出の方や不足書類があるため申請が保留になっている方は手当が差し止めになりますので、お早目に提出してください。

手当の月額

- ・0歳から3歳未満 1万5000円
 - ・3歳から小学校修了前 1万円
(第3子以降は1万5000円)
 - ・中学生 1万円
- ※受給者の所得が制限額を超える場合は、月額5000円になります。(特例給付)
 ※18歳以下の児童(18歳到達後最初の3月31日まで)から第1子と数えます。

i INFO 4月5日(金)に行います
平成31年度入学式のご案内

問 / 学校教育課 (☎ 58-2271、FAX 55-8530)

平成31年度の入学式は4月5日(金)に行います。これまで、教育委員会や学校へ問い合わせをいただいた際に、4月8日(月)と回答した時期がありました。平成31年度に皇位継承に係る祝日が増えたため、授業時間数を確保する目的で5日(金)に実施いたします。日程に変更があり、申し訳ございません。当日はお間違えのないよう、よろしくお願いいたします。

平成31年度能美市立小中学校入学式

日程 4月5日(金)
時間 小学校 9時30分～
 中学校 14時～



i INFO **国民年金保険料は口座振替がお得です**

情報発信元 / 保険年金課 (☎ 58-2236、FAX 58-2293)

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になります。口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関へ行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、当月分保険料を当月末に引き落とすことで早割となり、月々50円(年間600円)お得になります。さらに6か月分・1年分・2年分を前納することで割引額が大きくなります。

平成31年度分の前納制度の口座振替申込締切日は2月28日(木)です。ご希望の方は、納付書または年金手帳、預金通帳、金融機関届出印をお持ちのうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。保険年金課、根上窓口センター、寺井窓口センターでの受け付けも可能です。

※その他、現金(納付書)やクレジットカードでの前納にも割引があります。

▶ **問い合わせ** 小松年金事務所 (☎ 24-1791)

i INFO 投棄券が新しくなります
正しいごみ処理にご協力ください

問 / 美化センター (☎ 51-2471 または 51-6120)、生活環境課 (☎ 58-2217、FAX 58-2292)

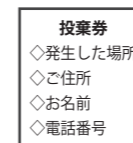
● **投棄券が新しくなります**

家庭からでるごみのうち、「能美市指定ごみ袋」に入りきらない粗大ごみは、美化センターにお持ち込みいただくこととなっていますが、その際に必要な投棄券が新しくなります。

ごみは発生する自治体で処分することが法律で決められており、市外からの持ち込みができないため、新しくなる投棄券には

「ごみの発生した場所」
 「ごみを持ち込む方の住所・名前・電話番号」

を記入していただくことになりました。(記入いただいた個人情報は、ご連絡する場合のみ使用させていただきます)



● **持ち込みは最大積載量1トン未満の車両及び乗用車で**

お持ち込みいただけるのは最大積載量1トン未満の車両及び乗用車に限ります。車種によっては車検証を確認させていただいたり、運転免許証を確認させていただく場合がありますので、ご理解をお願いします。

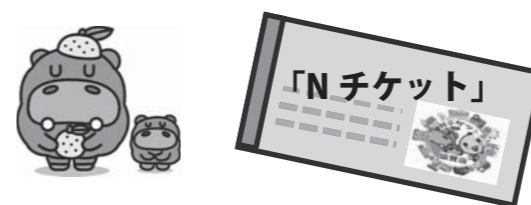


i INFO 移住・定住×地域経済の活性化
「Nチケット」協賛事業者募集!

問 / のみ移住サポートセンター (☎ 58-2246、FAX 58-2291)

平成31年4月から「Nチケット」の利用対象者が「市外から転入してきた世帯」に拡大されます。それに合わせて「Nチケット」で転入世帯の新生活を応援してください。協賛事業者様を募集します。

新たに能美暮らしを始める方々に皆さまのお店を知っていただくチャンスとしてご活用ください。



< N チケット 協賛事業者募集 >

- ▶ **対象** 能美市内でサービスを提供できる事業者様
- ▶ **条件** サービス提供にかかる経費は協賛事業者様でご負担願います
- ▶ **申し込み** 市ホームページでご案内する所定の様式を使ってお申込みください
- ▶ **申込締切** 2月28日(木)



有料広告

有料広告

有料広告

有料広告

有料広告

能美市非常勤職員募集 (雇用期間：2019年4月1日～2020年3月31日)

募集職種	採用予定人数	勤務時間	勤務場所	休日	受験資格・その他
美化センター作業員(月給)	1名	8時45分～16時45分までの7時間(週35時間)	美化センターごみ焼却施設裏(直接搬入ごみ受付場所)	火曜日の他に週1日 国民の祝日 12月31日～翌年1月3日	能美市またはその周辺に居住する通勤可能な人

◇ **申し込み方法** 2月15日(金)までに(必着)市販の履歴書(JIS規格A3版)に必要事項を記入の上、能美市美化センターへ提出してください。面接日程などは、2月末までに申込者に直接連絡します。

◇ **問い合わせ** 生活環境課美化センター (☎ 51-2471) 〒 923-1213 能美市坪野町1番地1

能美市非常勤職員募集

募集職種	採用予定人数	勤務時間	勤務場所	受験資格・その他
臨時厚生員(月給)	10名程度	9時15分～18時(月・木午前休、日曜日は交代制)	市内児童館	保育士、学校教育法の規定による教諭、幼稚園教諭資格を有する人
クラブ支援員(時給)		月～金は14時～18時 土曜日・春・夏・冬休みは8時～18時(交代制)	市内放課後児童クラブ	児童クラブの指導に意欲のある人

◇ **申し込み方法** 2月12日(火)までに(必着)子育て支援課で交付する履歴書に必要事項を記入の上、子育て支援課へ提出してください。

◇ **問い合わせ** 子育て支援課 (☎ 58-2232) 〒 923-1297 能美市来丸町1110番地

能美市社会福祉協議会職員募集 (2019年4月1日採用)

募集職種	採用予定人数	勤務場所	受験資格・その他
介護支援専門員(中級・経験者)	1人程度	能美市社会福祉協議会(能美市寺井町8番地1ふれあいプラザ2階)	昭和59年4月2日以降に生まれ、介護支援専門員の資格を有する、または有する見込みで、能美市もしくはその周辺に居住または居住見込で、通勤可能な人 ※受験資格の欠格条項があります。

◇ **1次試験日** 2月24日(日) ※2次試験日・内容は、1次試験合格通知にあわせてお知らせします。

◇ **1次試験内容** 教養試験、職場適応性検査、作文試験

◇ **受験手続** 能美市社会福祉協議会で交付する申込書に必要事項を記入し、2月1日(金)から13日(水)までに必要書類を添えて、同協議会へ提出してください。申込書は、同協議会ホームページからもダウンロードできます。(郵送の場合は、簡易書留で2月13日(水)必着のこと)

◇ **問い合わせ** 能美市社会福祉協議会 (☎ 58-6200)

■根上図書館臨時休館のお知らせ

根上図書館は、2月11日(月)休館します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

■広報のみ1月号表記一部誤りのお詫びと訂正【風しん(任意)予防接種の助成制度】

広報のみ1月号12ページ「風しん(任意)予防接種の助成制度が始まります」の対象者②の表記に誤りがありました。「EIH法」と記載しましたが、正しくは「EIA法」です。お詫びし訂正いたします。



2月20日(水)11時ごろに行います

防災行政無線を用いた情報伝達訓練を行います

問 / 危機管理課 (☎ 58-2201, FAX 58-2290)

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達訓練を行います。この訓練は、全国瞬時警報システム(Jアラート)(※)を用いた訓練で、能美市以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達訓練が行われます。

(1) 訓練実施日時

第4回 2月20日(水)11時

(2) 訓練で行う放送試験

市内の屋外スピーカーとご家庭の戸別受信機から、一斉に、次のように放送されます。

【放送内容】

(上りチャイム音)
「こちらは、能美市役所です」
「これは、Jアラートのテストです」を3回放送
「こちらは、能美市役所です」
(下りチャイム音)

(※) Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステムです。

▶ ご注意

災害などにより訓練の実施が困難であると判断された場合は中止となります。一例は以下のとおりです。

- ・地震(震度5強以上)の発生
- ・津波警報の発表
- ・台風や集中豪雨などにより被害が発生するおそれのある場合
- ・その他国民保護に関する事案の発生



国民保護ポータルサイト

検索

119番通報について

問 / 能美市消防本部 (☎ 58-6320, FAX 58-6299)

～第2回～ 119番通報の掛け方&やりとり

まずは落ち着いて、携帯電話・固定電話にかかわらず市外局番なしの『119』番で電話をかけてください。

通信指令員が電話に出た後の大まかな流れは、下記の3つになります。

1. 火事/救急のどちらなのかを伝える
(火事/救急以外の場合は、内容を伝える)
2. 発生場所を伝える(住所・番地・世帯主名など)
3. 何が起きたのかを伝える



この他にも出動隊に情報を送るために詳しい状況をお聞きますが、すべて通信指令員の質問に答えていただくかたちになりますので、分かる範囲のことをお伝えください。

場合によっては、出動隊が現場に着くまで電話を繋いだままにして、通信指令員が状況の変化を確認し続けます。緊急時、通信指令員とのやりとりが非常に長く感じますが、消防車や救急車はすでに出勤していますのでご安心ください。

次回は「現場に居合わせた人(バイスタンダー)」について、お話したいと思います。



ネットなら便利！
24時間確定申告

「e-Tax（イータックス：国税電子申告・納税システム）」とは、自宅や会社などからインターネットを利用して申告、申請・届出などができる便利なシステムです。

国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）の「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成した申告データを、同コーナーの画面上からそのまま e-Tax で税務署に送信（申告）することができます。

なお、税務署が発行したID・パスワードを取得されている人は、ご自身のID・パスワードを申告書作成時に入力することで、ご自宅等のパソコンやスマホなどから e-Tax により送信することができます。

【e-Tax のメリット】

- ①添付書類の提出または提示を省略できます。
- ②個人番号の本人確認書類の提示または写しの提出を省略できます。
- ③還付金を早く受け取ることができます。
- ④24時間いつでも利用可能です。

e-Tax コーナー設置

自宅で e-Tax を利用できない人に対し、e-Tax コーナーを設置します（1台のみ）。個人番号カードをお持ちください。確定申告書の入力作成はご自身でお願いします。

日時 2月13日（水）～3月15日（金）

9時～15時 ※土・日曜日は除く

場所 市役所本庁舎 1階大会議室

いつでもどこでもスマホで申告！



年末調整済みの給与所得のある人で、医療費控除または寄附金控除の申告をされる人は、「確定申告書等作成コーナー」の「スマホ専用画面」をご利用いただけます。

スマホ専用画面から申告書を作成する際は、収入や適用を受ける控除についてのいくつかの質問に「はい」か「いいえ」でお答えいただき、給与や寄附金、医療費控除に関する金額を入力するだけで、簡単に申告書の作成ができますので、ぜひご利用ください。

スマホで作成した申告書の提出方法

- ①ID・パスワードをお持ちの人は、e-Tax を利用してそのまま税務署へ送信（申告）することができます。
- ②ID・パスワードをお持ちでない人は、作成したデータをご自宅やコンビニのプリンタで印刷し、郵送等で提出することができます。

次の人は小松税務署での申告をお願いします

- ・住宅ローン控除など住宅に関する特別控除を受ける人
- ・土地や建物を売った人
- ・株の売買や先物取引の申告をする人
- ・青色申告をする人
- ・収支内訳書の書き方の相談をしたい人
- ・災害などで雑損控除を受ける人
- ・国外居住親族に係る扶養控除を受ける人
- ・亡くなった人の確定申告をする人
- ・山林所得がある人

公的年金を受給している人へ

公的年金等の収入金額が400万円以下であり、かつ、その年中の公的年金等にかかる雑所得以外の所得金額の合計額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告は必要ありませんが、年金の源泉徴収票に記載されているもののほかに、控除できるものがあれば、所得税の還付申告をすることができます。

確定申告書および 市民税・県民税申告書の作成相談

年金受給者と給与所得者を対象に、所得税の還付申告書、確定申告書、市民税・県民税申告書の作成相談を行います。スムーズな申告手続きを行うために、申告書に添付する収支内訳書や医療費控除の明細書は、事前に作成していただきますようお願いいたします。

なお、作成した申告書は、その場で提出することができます。

※昨年度から申告受付会場は、市役所本庁舎の1会場となりましたのでご注意ください。

※市民税・県民税の申告書作成相談も同時に受け付けます。

	日時	場所
還付申告書作成相談	2月13日（水）～15日（金） 9時～16時	市役所本庁舎 1階大会議室
確定申告書作成相談	2月18日（月）～3月 15日（金）9時～16時 ※土・日曜日は除く	市役所本庁舎 1階大会議室

● 臨時申告受付窓口を開設

交通手段がないなどの理由により、本庁舎への来庁が困難な人を対象に、臨時申告受付窓口を開設しますのでご利用ください。

受付会場	受付日	時間
根上窓口センター 1階会議室	2月25日（月）・27日（水）・ 3月1日（金）	9時 ～12時
寺井地区公民館 1階101会議室	3月4日（月）・6日（水）・ 8日（金）	

※臨時申告受付窓口は、混雑が予想されますのでご了承ください。

所得税の確定申告が必要な人

平成30年1月から12月までの期間で事業所得（農業・営業等）や不動産所得がある人

【サラリーマンで次のいずれかに該当する人】

- ・給与の収入金額が2000万円を超える人
- ・給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える人
- ・2か所以上から給与の支払いを受け、主たる給与以外の給与の収入額と各種所得金額の合計額が20万円を超える人



問い合わせ
税務課（TEL 58-2206）

市民税・県民税の申告が必要な人

平成31年1月1日現在、能美市内に住所があり、次の項目に該当する人

※確定申告をした場合は、市民税・県民税の申告は不要です。

【所得があった場合】

- ・給与支払報告書が勤務先から能美市に提出されていない人
- ・主たる給与所得の他に20万円以下の所得があった人
- ・雑損控除、医療費控除、社会保険料控除、寡婦（寡夫）控除などを受けようとする人
- ・前年の途中で退職し、再就職していない人
- ・非上場株式の配当があった人

【所得がなかった場合】

- ・国民健康保険の加入者（保険料の軽減を受ける場合に必要です）
- ・所得証明書が必要な人
- ・どなたの扶養にもなっていない人

☑申告の持ち物チェックリスト

- 印鑑（認印可、スタンプ式不可）
- 申告者本人の個人番号および身元確認できる書類（個人番号カードなど）
- 前年中の収入を明らかにできる書類（給与所得や公的年金等の源泉徴収票（原本）など）
- 本人名義の振込口座の分かるもの（還付金が生じる場合）

【社会保険料控除を受ける人】

- 国民健康保険税・国民年金保険料・介護保険料、後期高齢者医療保険料、その他の社会保険料などの領収書もしくは納付証明書

【生命保険料控除を受ける人】

- 生命保険料（一般分・個人年金分・介護医療分）の控除証明書

【地震保険料控除を受ける人】

- 地震保険料および旧長期損害保険料の控除証明書

【障害者控除を受ける人】

- 障害者手帳（本人または扶養家族に該当する人が障害者の場合）、市が発行する障害者控除対象者認定書（65歳以上で要介護認定を受けている場合）

【医療費控除を受ける人】

- 医療費控除の明細書またはセルフメディケーション税制の明細書（明細書は、病院ごと、人ごとにとまとめ、それぞれの合計額が分かるように作成し、申告してください）

【寄附金控除を受ける人】

- 受領書、領収書など

確定申告や市民税・県民税の申告を行わないと、次のサービスなどを適正に受けられない場合があります。
国民健康保険税の軽減／後期高齢者医療保険料の軽減／介護保険料の算定／保育料の算定／児童扶養手当の給付／市営住宅の入居手続き／各種証明書の発行など

税の申告をお忘れなく

加賀丸いもを作ってみませんか



平成31年度「中庄町丸いも娯楽会」の会員を募集します。いろいろな農業体験やイベントを予定しています。
活動場所 根上地区の丸いも畑、中庄公民館
定員 50人 **料** 1口3000円（丸いも10個）+事務費1人500円 **日** 2月28日（木）
申 中庄町丸いも娯楽会 西田さん **☎** 55-0976



里山の湯 月替わり湯のお知らせ

2月の替わり湯は『ドクダミ湯』を予定しています。ぜひご家族やご友人とお楽しみください。
期 2月12日（火）**所** 里山の湯（露天風呂）
料 大人510円、小人100円、3歳未満無料
問 温泉交流館 里山の湯 **☎** 51-2183



「成年後見・障害年金 無料相談会」



社会保険労務士による成年後見制度、障害年金、病氣療養中の仕事やお金に関する相談などをお受けします。認知症や精神障害、脳卒中、腎臓病や糖尿病などでお困りの方はご相談ください。
期 2月19日（火）10時～15時 **所** 能美市立病院（受付：2階エレベーター前）
問 （一社）社労士成年後見センター石川 **☎** 076-292-2066（ご予約可）

小松産業技術専門学校 2019年度 訓練生募集

次の通り訓練生を募集します。提出書類など詳しくはお問い合わせください。

- 訓練科名および訓練期間**
- 自動車整備科 2019年4月8日～2020年3月13日
 - 溶接科 2019年4月8日～2019年9月20日
 - 情報ビジネス科 2019年4月8日～2019年9月20日
 - 生産設備製造科 2019年4月8日～2019年9月20日
 - CADオペレーション科 2019年4月8日～2019年7月12日

応募資格 健康で技能習得意欲があり、就職意志がある方で、公共職業安定所長の受講斡旋を受けられる方 **願書受付期限** 3月12日（火）**選考方法** 面接、書類選考、適性検査
提出書類 各ハローワークにあります **申** 各ハローワーク
問 石川県立小松産業技術専門学校 **☎** 44-1183

2019年度石川県立九谷焼技術研修所研修生2次募集

研究科の研修生を次のとおり募集します。
対 本科を卒業した者および卒業見込みの者または美術陶芸などに関する専門的知識および技能が同等以上であると認められる者を対象に募集します。募集人数は10人です。
受付期限 2月15日（金）**出願方法** 出願書類を直接持参または郵送 **試験日** 2月22日（金）**合格発表日** 3月1日（金）10時
申 石川県立九谷焼技術研修所 **☎** 57-3340、**FAX** 57-3342

市民協働まちづくりセンター「のみにこ」2月の行事予定

イベント名	日時	参加費	予約	団体名	
子連れOK！リフレッシュヨガ	6・13・20・27日（水）	10:30～12:00	一人1000円（初回500円）	要（前日まで）	みんなのYoga
大人のリラックスヨガ	13・20・27日（水）	13:00～14:30			
ウクレレ交流会・アンサンブル・弾き語り	9・16・23日（土）	19:30～21:00	月参加一家族1000円（各回参加500円）	要（前日まで）	ウクレレサークル nomilele
リズムで楽しむ大人英語	3日（日）	16:00～17:00	1000円		
親子ふれあい英語	14日（木）	10:30～11:30		要（4日前まで）	すくすくABC
ママが読めるようになる親子で楽しむ英語絵本	8・22日（金）	10:30～11:30	※要確認		
しんくんシアター	17日（日）	10:30～12:00	一家族500円	要（2日前まで）	親子で楽しむおはなし会 たんぼぼ

参加予約・お問い合わせは各団体へ直接連絡をお願いします。
 ☆各団体連絡先…インターネットで「のみにこブログ」を検索→カテゴリ「〇各月イベント連絡先」へ！
 「のみにこ」利用申請やその他お問い合わせは 地域振興課 **☎** 58-2212）へお願いします。

市民協働まちづくりセンター「のみにこ」
 住所：能美市佐野町イ63番地（「佐野北」交差点近く）

博物館友の会新春講演会 「平成時代30年を振り返る」

今年で「平成」という時代に幕が下ります。元石川県立歴史博物館 学芸主幹、現在は大衆文化研究者として、新聞での連載コラムの執筆、写真集の出版など多方面で活躍されている本谷文雄氏が「平成時代30年」を「モノ」に焦点をあててお話されます。申し込み不要、料金無料で、どなたでもお聞きいただけます。
期 2月4日（月）10時～11時30分
所 辰口図書館2階ホール
問 博物館事務局 **☎** 52-8050、**FAX** 52-8052

星空教室・星空観察会

「星の会」の楽しい解説とともに、季節の夜空を楽しみませんか。予約は不要です。
星空教室☆冬のダイヤモンドの話
期 2月3日（日）10時20分～ **所** 根上学習センタープラネタリウム
星空観察会☆冬のダイヤモンド
期 2月23日（土）19時 **所** 根上学習センター 屋上
 ※天候不良の場合はプラネタリウムで行います。
問 根上学習センター **☎** 55-8560



登り窯で作品を作ってみませんか？



九谷焼陶芸館では、春の登り窯での作品焼成に向けて体験教室を行います。陶芸家の指導のもと作陶し、焼成作業にも参加します。今回は初心者を対象とします。お気軽にご参加ください。
期 【作陶】3月3日（日）10時～12時30分 【登窯焼成】4月中旬
料 3,500円 **定** 15人（要予約）
日 2月23日（土）
所 石川県立能美市九谷焼陶芸館 **☎** 58-6300（月曜日休館）

さらいギャラリー情報 2月

「さらいギャラリー」では能美市美術作家協会による九谷焼や書などの作品を展示しています。

陶芸	書道
南 繁正	西本 珠鶴 島崎 好風

問 能美市ふるさと交流研修センター「さらい」 **☎** 57-1212

九谷焼資料館 創造美術会陶芸部展

創造美術会は各作家がその主体性に基づくオリジナルな芸術を創造するため「創造展」という総合美術展を毎年東京都美術館で開催しています。そのなかで陶芸部には地元の九谷焼作家が多く参加しています。本展には「創造展」に出品した力作を一堂に展示しています。この機会にぜひ足をお運びください。
期 ～3月17日（日）
所 九谷焼資料館（紫の間・緑の間）
料 入館料 一般430円・高校生以下無料（浅蔵五十吉美術館と共通）
問 九谷焼資料館 **☎** 58-6100

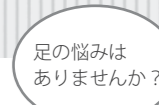


南加賀福祉交流セミナー 防災～障がい者にとっての災害を知る～

自然災害が多発している昨今、障がい者のいる家族の防災への心構えと災害発生時に起こり得る具体的な課題と対応の仕方を体験を交えて楽しく学んでみませんか。
期 3月23日（土）9時30分～12時
所 能美市防災センター
定 市民ならどなたでも **定** 100人（先着順）
第1部 講演会『インクルーシブ防災と地域の助け合い』（講師：社会福祉法人A J U自立の家 わだちコンピューターハウス 所長 水谷真氏）
第2部 体験学習 非常食体験、災害疑似体験、製作など
 その他 防災グッズ展示コーナー
主催 能美市手をつなぐ育成会、加賀市手をつなぐ育成会、小松市手をつなぐ育成会
申 能美市手をつなぐ育成会 事務局松浦 **☎** 090-2126-3655

加賀地区 リウマチ講演会

足のしくみ、足の疾患の治療、靴の選び方などを解説します。申し込み不要でどなたでも参加いただけます。
期 3月2日（土）13時30分～15時30分
所 小松市第一地区コミュニティセンター「まなびラボ」
講師 芳珠記念病院整形外科 小川泰弘先生
演題 「知っておきたい足のこと」
問 リウマチ友の会石川支部 高谷さん **☎** 076-261-7914



有料広告

有料広告

有料広告

みんなで作る博物館プロジェクト！

2020年の開館をめざして、和田山史跡公園の横で新しい博物館の建設が始まりました。
みんなと一緒に新しい博物館をつくってみませんか？

これまでの博物館プロジェクト

12月に開催したプロジェクトについて紹介します。

第6弾 12月23日開催 オリジナルしめ飾りと門松をつくろう！

今回の講座は、5月から始まった通年プロジェクト「昔の道具を使ってお米をそだてよう」の締めくくりとして行いました。

しめ飾りは、右巻きに藁をねじりながらよっていくのがポイント。良い年を迎えられるよう、思いを込めました。門松は、大きな竹の中に細い竹を入れ、砂を注いで立てます。松や南天、梅の花などを刺していき、最後に自分で作ったしめ縄を飾りつけ、完成です。「素敵なものができ、良いお正月が迎えられそうです」と大好評の講座となりました。



子どもたちの作品

博物館建設進行中！

10月から始まった博物館の建設工事は現在、杭工事が終わり、いよいよ本格的に建物の建築が始まります。少しずつ出来上がっていく博物館の様子は、博物館ホームページの「のぞいてみよう！博物館建設！」のページでもご覧いただけます。
普段は見ることのできない、あんなところや、こんなところも、見ることができる…かも？



周辺の樹木を伐採しました



建物を支える杭を打込む作業です



基礎・梁を施工するために地面を掘る作業です

これからも、広報で企画をお知らせしていきます！興味のある方は博物館事務局まで！ご連絡お待ちしております！

申し込み、問い合わせ 博物館事務局 (☎ 52-8050、☎ 52-8052) 日曜・月曜日休館

今月の手話

問い合わせ 福祉課 (☎ 58-2230、☎ 58-2294)

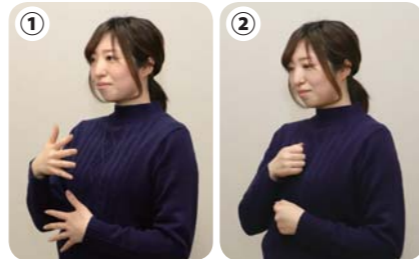
「風邪」

- ① 握りこぶしを作り、咳をする仕草をする
(「咳をする」という意味もある)



「注意・気をつける」

- ① 両手を胸の前で広げて上下に並べる
- ② 胸元に引き寄せながらキュッと握る



主要行事・イベント実施予定

時/時間 場/場所 問/問い合わせ 料/料金

2月

- 15日(金) ふれあいあいさつデー
朝の登校時間に子どもたちへ声掛けをお願いします。
問/生涯学習課 (☎ 58-2272、☎ 55-8555)
- 17日(日) まなびフェスタ 2019
時/13時～ 場/根上総合文化会館など
問/生涯学習課 (☎ 58-2272、☎ 55-8555) 詳細は『広報能美1月号』と一緒に配りましたチラシまたは市ホームページをご覧ください。
- 18日(月) 立志式
式典後に記念講演会があります。一般の方も聴講できます。
時/14時～ 場/根上総合文化会館 問/生涯学習課 (☎ 58-2272、☎ 55-8555)
- 23日(土) 地域力創出支援事業成果報告会
平成30年度に事業採択された6団体にまちづくり活動成果を報告していただきます。
時/13時30分～ 場/市民協働まちづくりセンター「のみにこ」
問/地域振興課 (☎ 58-2212、☎ 58-2291)
- 議会定例会本会議
時/10時～ 場/市役所議場 問/議事調査課 (☎ 58-2240、☎ 58-2295)
- 27日(水) 空き家セミナー「どうしよう うちの空き家」
時/19時30分～21時 場/根上総合文化会館204号室
問/生活環境課 (☎ 58-2217、☎ 58-2292)

参加無料・事前申込不要



第43回 全日本競歩 能美大会応援

ウオーキング

塚田 誉 アナ& 馬場ももこ アナと

一緒に歩いて大会を観戦しよう！



テレビ金沢 「となりのテレ金ちゃん」
◎テレビ金沢 でおなじみ!

3/17 SUN

開催時間/9時～12時(受付8時～)
参加費/一般500円 中学生以下300円
集合場所/根上総合文化会館
服装・持ち物/ウオーキングにふさわしい服装
タオル、飲み物、リュックなど
申込方法や詳細は市ホームページをご覧ください。

参加者特典 ひぼ能ん&ゆず美ん
オリジナルハンドタオル
プレゼント!

参加者特典 当日 飲食ブースで使える
割引券
プレゼント!

カーブス能美寺井
1週間無料
体験チケット
プレゼント!

問い合わせ 能美市ふるさと振興公社 (☎ 52-8008)



成人おめでとうございます
平成31年
能美市成人式



1月13日、平成31年能美市成人式が根上総合文化会館で行われ、新たな門出を迎えた新成人が祝福されました。今年を対象者579名うち472名が出席。色鮮やかな晴れ着に身を包んだ新成人は、友人やその家族、恩師との再会を喜びました。

式典では井出市長が「夢の実現を目指して挑戦し、飛躍することを願っています」と励ましの言葉を贈りました。新成人を代表して清水駿さん、上戸里紗さんが成人宣言を、東歩さんが感謝の手紙を披露し、村井瑠史朗さんが謝辞を述べ、大人としての決意を新たにしました。

式典後の第二部では、新成人16名で構成される実行委員会が企画・作成した「恩師ビデオメッセージ・思い出スライドショー」が上映され、運動会や部活動などの写真、恩師からのメッセージが映るたびに歓声が沸き起こりました。また、Uターンを促すため、市作成の能美市で暮らす魅力を紹介するビデオレターも上映されました。



12/22 シェレホフ市からの新年挨拶ビデオレターも観賞
ロシア風新年会

能美シェレホフ親善協会をはじめ、県内在住のロシア人や市民ボランティアなど多くの方々にご協力いただき、根上総合文化会館で「ロシア風新年会」を開催しました。100名の参加者は、駅に見たてた各コーナーをグループ毎に体験しました。『お菓子駅』では、誰でも簡単にできる「カルトシカ」というじゃがいもの形をした人気菓子を作り、『遊び駅』では、大人も子供もロシアの伝統的な遊びである「縄の円」を楽しみ、会場は笑い声で溢れていました。

毎年、ロシアから来てくれる「デド・モロース（寒さおじいさん）」とその孫娘の「スネグーロチカ（雪姫）」が登場すると、参加者は2人とお正月の遊びと踊りを楽しみました。



『工作駅』では、お正月の切り紙飾りを作りました。最後には、デド・モロースから参加者にプレゼントが贈られました。

1/3 夢保田千代子さん
100歳おめでとうございます

1月3日に寺井町の夢保田千代子さんがめでたく100歳を迎えられ、井出市長からお祝い状と記念品が贈呈されました。

夢保田さんは明るく優しい人柄で、若い頃は小学校の給食の調理員として働いていました。料理好きで家族には「最後の調味料は愛情」とよく話していたそうです。100歳を迎え、9名の孫、12名のひ孫を含む家族からお祝いの寄せ書きがプレゼントされました。



家族に100歳を祝福される夢保田さん

12/17 Joy Of Singing
15周年記念コンサート開催！

地域密着型のゴスペルコーラスグループ「Joy Of Singing」の15周年アニバーサリーコンサートが根上総合文化会館で開かれました。

タント音楽学校として活動を始め、結成15年を迎えたJoy Of Singingは、ゴスペルやクリスマスソングなどバラエティに富んだナンバーを披露しました。また、金沢のミュージックスタジオ「VOX OF JOY」のメンバーが参加したステージでは、力強く壮大な歌声が響く曲や、来場者が歌に合わせて手拍子をする曲などもあり、コンサートは大いに盛り上がりました。メンバーが言葉を出し合い作られたオリジナル曲「Evolution」も披露。感謝の気持ちを込めた歌が届けられました。



素晴らしいパフォーマンスが来場者約500人を楽しませました。

12/22 カピバラとシロフクロウ「ユズ」が
国造ゆずPR大使に

能美市特産の国造ゆずの生産者でつくる「能美市産国造ゆず特別栽培ネットワーク」は、国造ゆずPR大使にいかわ動物園のカピバラを再任し、シロフクロウの雄「ユズ」を新たに任命しました。

また、冬至のゆず湯PRとして、生産農家と動物園で国造ゆずと「動物園特製たい肥」の贈り合いも行われました。セレモニーの後には、金沢学院大学学生による国造ゆずのポン酢で味付けした鍋の振る舞いや和気小学校5年生20名による国造ゆずに関する学習成果の発表が行われました。



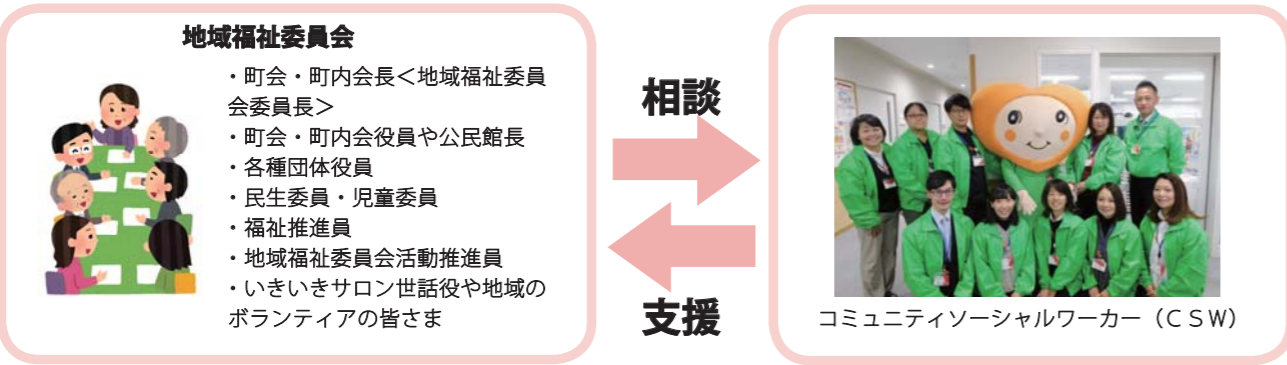
シロフクロウ「ユズ」 国造ゆずの魅力や現状を発表する児童

“我が事・丸ごと”の地域共生社会づくり

社会福祉協議会では、各町会・町内会担当職員をコミュニティソーシャルワーカー（CSW）として配置し、地域の皆さんと一緒に、“助けたり、助けられたりの地域づくり”を進めています。

～地域福祉委員会とコミュニティソーシャルワーカー（CSW）～

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）とは、地域において生活上の課題を抱える個人や家族に対する“個別支援”と、そのことを通して人々が暮らす地域の見守り・助け合い等の推進をする“地域支援”を実践する専門職のことで、だれもがそれぞれの存在を認め合い、持てる力を発揮して、暮らすことのできる地域づくりを進めています。



コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の役割

個人の生活の困りごとや
地域の問題を
出向いて
キャッチ

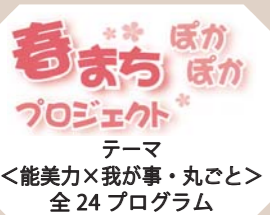
皆の問題として
検討が進むよう
情報確認・提供
サポート

課題解決に必要な
機関・団体・部署等に
つないで
コーディネート

市民・企業・各種団体・施設・行政等の市内の力を合わせて「第3次（2018年～2022年度）能美市地域福祉活動計画」の取り組みを進めています。

第3次能美市地域福祉活動計画は、市民の方が参画し、住み慣れた地域で、だれもが互いに信頼し合って暮らせる福祉の地域づくりのための取り組みを協議し推進している計画です。キーワードは「助けたり、助けられたりの地域づくり」。詳しくは、能美市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

この計画の進捗状況は「春まちぼかプロジェクト」でご報告しますので、ぜひ多くのプログラムにご参加ください。



オープニング 2月23日(土) <ふれあいプラザ>
10時～10時30分 参加プログラム主催団体がプログラムの目的を確認し合います。
クロージング 3月3日(日) <寺井地区公民館>
13時30分～14時 表彰式「能美たすかったわ～大賞 ～あんたのおかげで♡～」
「能美ぼかぼかフォトコンテスト」
14時～15時30分 「地域福祉のつどい」全プログラムを振り返り、今後に向けたメッセージを発信します。

- ・市民の皆さんの日常生活の中での助け合い活動や地域福祉に関するいろいろな取り組みを紹介します。
- ・各家庭にお配りしましたチラシをご覧ください。



いしかわ動物園に行こう！

■ レッサーパンダ、ただいまお見合い中

いしかわ動物園には、現在5頭のレッサーパンダがいます。オスが「アクア」と「ハル」、メスが「アヤマ」「マリン」「サン」です。マリンとサンは姉妹で、両親はアクアとアヤマ。つまり、この4頭は一家で、ハルは昨年6月に山口県の動物園からやって来ました。

ハルが当園にやって来たのは、サンのお嬢さん候補としてです。12月後半～3月前半の繁殖期に合わせて、昨年暮れからお見合いを始めて同じ展示場で過ごすようになったのですが、こちらの期待をよそに、お互い干渉せず、それぞれがマイペースな日常を送っています。レッサーパンダが発情するのは繁殖期間のうちでもほんの数日間だけ。無事にカップル成立となるかは気長に待つしかないのが現状です。でもね、ハルくん、サンちゃん。少しだけ私たちの

思いを伝えることが許されるなら、お互いが見つめ合うとか寄り添うとか、もう少し目に見える兆候を見せてくれないかな。

…冬来たりなばハル遠からじ。この新しいカップルに、どうか本当の春が訪れますように。



お見合い中のハル(右)とサン(左)

みんなの図書館

おすすめの一般書



本と鍵の季節

米澤 穂信 [著]
集英社

高校2年の図書委員、次郎と詩人は、先輩から亡くなった祖父が遺した金庫の鍵の番号を探り当ててほしいと言われ…。図書室に持ち込まれる謎に、ふたりの男子高校生が挑む。

おすすめの児童書



ゆかいな床井くん

戸森 しろこ [著]
講談社

床井くんは、6年生のクラスがえで最初に暦のとなりの席になった男の子。ユーモアがあって、考え方のセンスがよくて、ちょっと変わっていて…。小学6年生の4月から卒業までの1年間の物語。

Event

■ 根上図書館

「こどもおはなしランド スペシャル」
日時 2月16日(土) 14時～
場所 根上学習センター 創作室
内容 「ね、おはなしよんでの会」「絵本ファミリー」「しんくんシアター」3つのグループが出演します。パネルシアターや人形劇、楽しいおはなしがいっぱい！

■ 寺井図書館

「らいちゃんミニコンサート」
日時 2月19日(火) 12時30分～13時
出演 白石英恵さん、長谷川敦子さん
内容 ソプラノ・ハーブとピアノ
「お楽しみおはなし会」
日時 2月23日(土) 14時～
出演 にんぎょうげきやさん、ボクリコボケリカ
内容 人形劇と音楽を楽しむおはなし会

■ 辰口図書館

「ふゆのおはなし会」
日時 2月9日(土) 14時～14時40分
場所 辰口図書館 ホール
内容 職員による絵本の読み聞かせやパネルシアターなど

※詳しくは、ホームページ、各図書館だよりをご覧ください。

お知らせ 根上図書館は、2月11日臨時休館します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

相談

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
弁護士無料法律相談 (1回30分で4人まで) 要予約	ふれあいプラザ 間/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	12日(火)・25日(月)	13:30～15:30
行政書士特別講習会 成年後見制度がわかる講座 第3回	テーマ「いざという時のために」 ふれあいプラザ 間/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	1日(金)	13:30～15:30
心配ごと相談・行政相談	寺井地区公民館 辰口福祉会館 根上窓口センター 間/社会福祉協議会 (☎ 58-6200)	5日(火) 15日(金) 25日(月)	13:30～15:30
こころの相談 (精神科医 要予約)	ふれあいプラザ 間/福祉総合支援センター (☎ 58-2231)	6日(水)	9:00～11:00
消費者生活相談	間/消費生活センター (市役所本庁舎) (☎ 58-2248)	毎週(月)～(金)	10:00～17:00

国際交流

間/生涯学習課 (☎ 58-2272、☎ 55-8555)

行事名・対象	場所・備考	実施日	時間
日本語教室 対象/市内に在住・在勤の 外国人	根上学習センター 岩内コミュニティセンター 託児利用料 300円/回 JAIST 学生寄宿舎	2・9・16・23日(土) 5・12・19・26日(火) 5・12・19・26日(火)	10:00～12:00 10:00～11:30 15:10～16:40
バジムの国際交流サロン テーマ/バレンタインの日	根上総合文化会館 204 会議室 参加費/100円(当日集金) *未就学児はご遠慮ください。	23日(土)	15:00～17:00
世界のともだちサロン	宮竹コミュニティセンター ※第2水曜日のみ JAIST 学生寄宿舎2棟「集会室」 ★外国人と日本人が楽しく交流できるサロンです。 申込みは不要で、どなたでも自由に参加できます。	毎週水曜日	10:00～12:00

市内の犯罪・交通事故など発生状況

～安全で安心な街をつくりましょう～

	H30年12月	H30年累計	累計の前年比
住宅等の侵入盗	1件	13件	-20件
非侵入盗	6件	73件	-31件
交通人身事故	4件	62件	-20件
交通事故死者	0人	1人	+1人
交通事故負傷者	4人	70人	-29人
火災発生	4件	9件	+1件
救急出動	161件	1694件	+123件

ご寄附 ご厚志ありがとうございます

(12月11日～1月10日受付分、寄附受付日順、敬称略)

西原物産株式会社	(野々海市)
根上校下婦人会	
熊田静子	(金沢市)
連合石川かが地域協議会	

ふるさと納税のご寄附 ご厚志ありがとうございます

12月受付分(公表希望者のみ記載、寄附申込順、敬称略)
平成30年4月～12月の累計 711件 30,425,000円

高桑浩 (石川県)	山崎浩幸 (東京都)	高橋伸夫 (愛知県)	村上陽子 (東京都)
宮崎一也 (大阪府)	北村真平 (千葉県)	木村美穂 (東京都)	西居厚 (奈良県)
巽康弘 (神奈川県)	本田晴菜 (東京都)	中田和久 (東京都)	石岡真樹子 (東京都)
杉田耕志 (東京都)	望月善文 (埼玉県)	渡邊陽大 (東京都)	大宮杏理 (東京都)
木田壽雄 (大阪府)	橋本圭一郎 (神奈川県)	中村悟 (神奈川県)	沖田貴史 (東京都)
北作豊 (福岡県)	奥澤晋 (神奈川県)	二村尚久 (愛知県)	



2月の子育てカレンダー

市内各施設で、未就園児とその保護者を対象に施設で催しや相談会を行っています。お気軽にご参加ください。



行事名	対象・備考	場所	実施日	時間
親子のつどい“にこにこ”	未就園児		13日(水)・25日(月)	10:00～11:00
赤ちゃんひろば	1歳まで	子育て支援センター	8日(金) 26日(火)	13:30～14:30 10:00～11:00
わくわくひろば 『ひな祭りの集い』	1歳～未就園児(能美市在住)	間/子育て支援センター (☎ 58-8200、☎ 58-8500)	27日(水)	10:00～11:00
2歳児の会	平成27年4月2日～平成28年4月1日 生まれのお子さんと保護者		7日(木)	10:00～11:00
のびのびキッズ	0歳～3歳	寺井中央児童館 根上中央児童館	1・8・15・22日(金) 8・15・22日(金)	10:30～11:30
親子サロン	間/社会福祉協議会 (☎ 58-6200、☎ 58-6250)	岩内コミュニティセンター 西二口公民館 (コミュニティセンター) 粟生コミュニティセンター	5・12・19・26日(火) 6・13・20・27日(水) 7・14・21・28日(木)	9:30～13:30
すくすく相談	持ち物/母子健康手帳 ※25日はカウンセラーの相談あり(要予約)	能美市健康福祉センター 「サンテ」 間/健康推進課	14日(木)・25日(月)	受付 10:00～10:30
おっぴの相談日	妊婦～産後3か月頃の産婦 持ち物/母子健康手帳、タオル2～3枚	間/健康推進課 (☎ 58-2235、☎ 58-6897)	18日(月)	受付 10:00～11:00

子育て支援センター催し

ふたごちゃん みつごちゃんの家

多胎児を育てている保護者の交流の場です。

日時: 2月4日(月) 10:00～11:00
場所: 子育て支援センター
対象: 多胎児と保護者(能美市在住)
持ち物: お茶
問い合わせ: 子育て支援センター
(☎ 58-8200、☎ 58-8500)



子育て講座 『子どもをむずかしくしない 子育て講座』

子どもとの関わりを良くするためにはどうしたらよいか、一緒に考えましょう。

日時: 2月15日(金) 10:00～11:30
場所: 子育て支援センター
対象: 18歳未満の子どもをもつ保護者(能美市在住)
講師: 臨床心理士 谷口亘
託児: 先着10人まで
申込締切: 2月13日(水)
問い合わせ: 子育て支援センター
(☎ 58-8200、☎ 58-8500)

パパ子育て講座 『パパの育児～ママとの関係～』

子どもの健康な育ちには、夫婦関係が大きく影響します。夫婦間のコミュニケーションについて考えてみましょう。

日時: 3月9日(土) 10:00～11:00
場所: 子育て支援センター
対象: 2か月～1歳半の子どもをもつお父さん(能美市在住。夫婦での参加もOKです。)※託児はありません。
講師: 助産師 中口カノ子氏
申込締切: 3月1日(金)
問い合わせ: 子育て支援センター
(☎ 58-8200、☎ 58-8500)



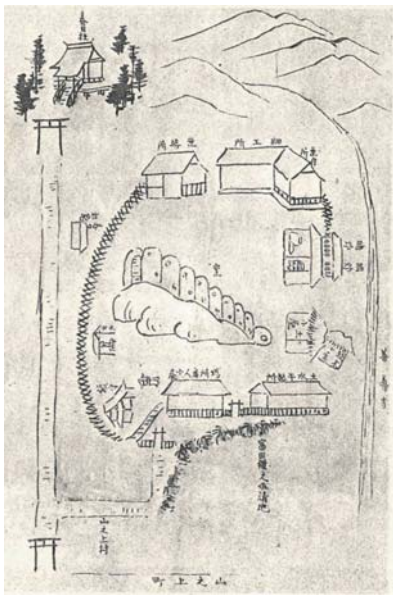
マイナンバーカード受け取りの休日窓口

日時: 2月24日(日) 9:00～12:00
場所: 市役所本庁舎 市民窓口課
※交付場所が寺井・根上窓口センターになっている人で、休日窓口(市民窓口課)での受け取りを希望される人は、4日前までに市民窓口課へご連絡ください。

今月の口座振替

●2月25日(月) 口座振替
上下水道料(12月使用分)、後期高齢者医療保険料(第11期)
●2月28日(木) 口座振替
介護保険料(第11期)、固定資産税・都市計画税(第4期)
国民健康保険税(第11期)

春日山窯 見取り図
『九谷陶磁史』(松本佐太郎著)より



九谷焼の世界に触れる

ふかよみ九谷ヒストリア(全10話3話)
「再興九谷の先鞭 春日山窯探究」

このコーナーでは「能美まほろば物語」と「九谷焼の世界に触れる」を隔月でお送りします。

古九谷が廃窯した1700年代初頭から約百年後、江戸時代後期の化政文化が華を開こうとしていた頃です。加賀藩はかつての古九谷のような色絵磁器の国内生産を模索し、再興九谷の先鞭をつけたのが金沢の卯辰山に開いた春日山窯です。

その経緯は『箕柳祠碑文』や『政鄰記』に詳しい。それによれば、当時の加賀地方では、藩民の常用品は肥前や京都から買い入れ、その数が毎年36万7千枚を下らなかったのです。そのため、遠隔地からの買い入れで輸送費がかさみ、商人が望外な利益を求めた

結果、藩の金銀が大量に藩外に流失したのです。こうした折柄、尾張の瀬戸では磁器生産に成功していました。かつて九谷村で磁器を焼いていたその原料となる陶石を用い、優秀な工人を招聘すれば磁器焼成は可能だろうと、加賀藩の金沢町奉行井上井之介らが發議し、町年寄で文人の亀田鶴山が斡旋して、当時の名工青木木米を京都から招きました。

宮竹屋喜左衛門、松田平四郎兩人を窯元となし、町会所出資のもとに新任奉行の左近右衛門が監督し、藩営にて文化4年、開窯の運びとなりました。

そもそも亀田鶴山が青木木米に会ったのは、文化2年(1806年)の冬で、木米39歳でした。鶴山は彼の陶磁作品を見てその技量が名声に伴うものと確信し、金沢入りを懇請しました。実は木米は紀州徳川家の御用窯を受けたが、かの地に良質な原石がなく落胆していたの

です。そこで木米は「加賀にはかつて良磁の九谷焼があった。いまもその土さえあれば行きましよう」と回答したので、鶴山は早速九谷村の原石を採らせ、木米のもとへ送りました。この原石をみた木米は、翌文化3年9月金沢に来て、卯辰山の瓦焼平兵衛の窯を借りて試焼きしたところ、九谷の古窯製品を彷彿とさせる、意に叶うものが焼きました。木米はその冬一旦帰京して、翌4年4月、助工本多貞吉らを伴い、金沢に来て、春日山春日神社(今の小坂神社)近隣の瓦窯を改修し築窯しました。(見取り図参照) 10月に築窯を

終了し11月、初窯を揚げました。青磁、南京赤絵、呉須赤絵、仁清・乾山などの倣古品を得意としました。しかし、翌5年正月金沢城大火の余波で待遇が悪化し、その年の冬、貞吉らを残し帰京したのです。窯は民営となり次第に衰微し貞吉が若杉窯に移り、文政初年(1820年)頃に廃窯となりました。

文・九谷焼資料館館長 中矢進一

編集後記

▽新年を迎え1か月。今年「ひば能ん・ゆず美ん」にも年賀状が届きました。皆さまありがとうございます。市役所の正面玄関には、亥年生まれの市観光大使・特使3名をモデルに起用した大型パネルが設置してあります。お越しの際はぜひご覧ください。 柚子



パネルイメージ



人口と世帯数

2019年1月1日現在

- 人口 50,304人 (前月比-3)
- 男 24,984人 女 25,320人
- 世帯数 18,993世帯 (前月比+22)

「広報紙のみ」は再生紙を使用しています。